

📷 わたしたちは まちづくりを考えています

～第5回子どもサミット～

1月19日(土)、新座市民会館で、埼玉県南西部4市まちづくり協議会主催「第5回子どもサミット」が朝霞市、志木市、和光市、新座市の市長・教育長と4市の中学生18人(朝霞市からは5人が参加)により開催されました。「わたしたちのまちをこうしたいと思う」というテーマでの作文発表と「私たちが考えるまちづくり」というテーマで意見交換が行われました。最初は、緊張した様子の子どもたちでしたが、日ごろ感じていることについて積極的に発言し、充実したサミットになりました。



📷 災害時に地域がすべきこと



1月19日(土)、中央公民館・コミュニティセンターで、「災害時に地域がすべきこと」をテーマに防災講演会が行われました。

講師には、財団法人市民防災研究所の理事・特別研究員おかじまあつしの岡島 醇さんをお迎えして、中越沖地震の被災地の現状調査体験のお話を踏まえながら、災害時には深刻な状況になりうる可能性が高いので、自分たちの地域は自分たちで守ることが大切であるということを熱心に語られ、講演を聴いた方々は、地域でのつながりがより大切であることを、再認識されたようでした。

📷 すまいるエフエムから情報発信

1月16日(水)、朝霞市は、コミュニティ放送局「すまいるエフエム」と、「災害時緊急放送に関する協定」および「行政情報の放送に関する協定」を締結しました。

この協定は、日ごろ、ラジオ放送を通じてより多くの皆さんに行政情報を提供するとともに、万が一、地震や台風などの大規模な災害が発生した場合に、通常のラジオ放送に優先して、正確な情報をいち早く、確実に皆さんへ提供して被害の軽減を図ることを目的としています。

すまいるエフエムは、朝霞市西原に放送局があり76.7MHzで聴くことができます。



協定を締結したかしわぎ柏木さん(すまいるエフエム株式会社代表取締役 写真左)と富岡市長